

城南かわら版

上田城南地域協議会だより

平成24年12月16日発行 第4号

発行元: 上田城南地域協議会

(事務局) 市民参加・協働推進課

電話 22-4100 内線1354

■こんな活動に取り組んでいます。

城南地域協議会の4つの部会の活動の中から、今回は「子育てと高齢者」部会の活動についてご紹介します。

「子育てと高齢者」部会では、急速に進む少子高齢化時代を迎え城南地域に存在する課題等の調査・研究を行っています。城南地域で子育てをする関係者との懇談や、高齢者の皆さんが今何を望んでいるか実態を把握し、課題があればその解決に向けて検討を重ねています。

【これまで実施した活動】

- ①市こども未来部との意見交換
 - ②城南地域内保育園との意見交換及び現地視察
- 関係者や関係団体の皆さんから幅広い意見をお聞きし、住民の立場から「地域の課題」を行政に届け、少しでも子育て中の皆さんや高齢者の方々のお役に立てるよう取り組んでまいります。



泉田保育園視察研修の様子



保育園長との懇談

ほかにもこんなテーマで活動中です。

- ◆「里山及び農地の保全と再生について」(部会長 西川 良幸)
- ◆「生活道路の安全性整備、公共交通機関の利便性向上について」(部会長 牧野 良平)
- ◆「地域内分権の推進について」(部会長 山浦 健太郎)

■継続している「わがまち魅力アップ応援事業」の活動報告

城南地域協議会の審査を経て、現在も継続して活動中の事業をご紹介します。

子供や高齢者に優しく思いやりのある町「千曲町」まちづくり事業

千曲町自治会

現代社会の中で訳もなく犯罪に走る人達が増加しています。千曲町では、子どもの頃より人とのふれあいを通して情操教育をする目的と、また高齢者については独居老人や寝たきり老人の方が増加しており、これらの方達にこれからの人生を少しでも明るく生きていただけるよう「ふれあいのたくさんある町内にし、明るく、安心して住める町づくり」を目的として実施しております。

【主な事業内容】

- ①ふれあい農園とお花畑の実施(4月～11月)
- ②書道教室の開設(4月～毎月1回)
- ③図書施設の開設(4月～毎週開設)
- ④福祉マップ並びに住宅マップの整備と作成



▲じゃがいも掘り

事務局
荒木 昇

さつまいも植え▼



千曲町自治会のほかに現在活動中の事業は、二つあります。

- 地名の由来と地域の歴史遺産を活用した魅力あるふるさとづくり(御所自治会)
- 四季折々の花と緑と山菜・茸の里づくり(半過自治会)

■今年申請の「わがまち魅力アップ応援事業」の活動報告

地域協議会の審査を経て、今年度実施中の二つの事業をご紹介します。

第5回上田原古戦場祭り

上田原地域活性化協議会

平成24年9月1日、今回で5回目を迎えた5年に一度の「上田原古戦場祭り」が行われました。太鼓の競演、各団体の発表に続き、新たに加わった村上義清公「出陣ねぶた」や「子ども神輿」が祭りを最高潮に盛り上げました。夜空に浮かび上がった勇壮な出陣ねぶたが子どもたちに曳航され押し迫ってくる迫力と、武田・村上両軍の真に迫った模擬合戦に、観客も思わず460余年前の戦国激戦の場に居合わせたようでした。今回の古戦場祭りでは、市のわがまち魅力アップ応援事業の補助金を活用させていただきました。

古戦場祭実行委員長 井出 祐三郎



中之条地域の歴史遺産を文書化し、活用し、絆を深める取り組み

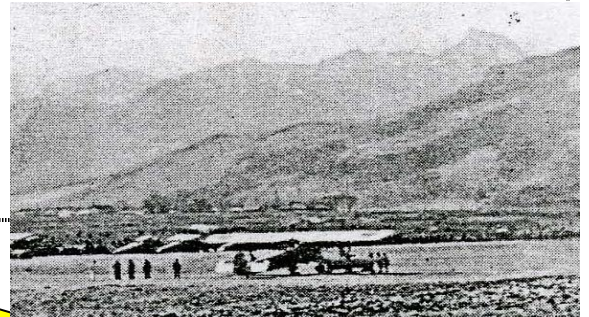
中之条自治会

中之条は古代の幹線道路東山道の千曲川渡河地であり、村は舟渡しや船橋の技術や運営に関わってきました。千曲川の氾濫原は農業に不向きで、太平洋戦争中は陸軍の飛行場として使われ、住民は農地の無謀な接収や空襲を体験しました。こうした歴史を文書の形で残すため、今16名の編集委員が公民館の物置に保管されている資料の調査に取り組んでいます。全員、歴史の素人ですが、血気だけは盛んです。パソコンやインターネットも活用し、効率化を図り進めてまいります。

代表 西澤 健司



◀不況対策事業で飛行場づくり



《城南さんぼ道》 諏訪形の巻



▲手前桑畑に隣接する初期の飛行場

※当コーナーはシリーズ化したいと思っております。皆さまからの情報提供をお待ちしております。

◆◆ あとがき ◆◆

城南かわら版第4号をお届けします。地域協議会・わがまち魅力アップ応援事業の活動報告に、「城南さんぼ道」を加えました。どうぞ一読ください。

今後も、地域まちづくりに対する積極的なご意見・情報を事務局までお

千曲川河川敷にある諏訪形グラウンドのそばに小川を整備した水辺公園があり、道路の上行くと水神宮が、さらに少し西に木曾義仲ゆかりの荒神宮があります。本殿の彫刻は見事です。境内にある五輪塔と共に上田市指定文化財です。南に下ると道祖神と並んで通称カンカン石と呼ぶ徳本聖人名号碑が立っています。荒神宮の裏手から小路に入ります。水路がある趣のある小路を歩き堤防道路に出て左に折れると昭和4年遠足の児童を救助しようとして殉職した小菅訓導記念碑があり更に西には別所線の赤い鉄橋が見え、二ヶ村堰取入れ口があります。諏訪形はあちらこちらに歴史の跡が見られる落ち着いた集落です。